

第 74 回評価監視委員会の開催について

第 74 回一般財団法人建設物価調査会評価監視委員会が開催されましたので、議事概要について、お知らせいたします。

開催日時	2025 年 1 月 20 日（月）14：00～16：00	
開催場所	一般財団法人建設物価調査会 会議室	
出席委員 （五十音順）	高橋省三（委員長（一般社団法人自動車公正取引協議会 参与 名古屋経済大学大学院法学研究科 講師 [元公正取引委員会 近畿中国四国事務所長]）） 鵜飼 誠（元会計検査院 第 1 局長） 宮本和明（東北大学名誉教授） 八尋和郎（株式会社 THINK ZERO 代表取締役）	
当会	建築調査部 高橋 俊一、岩井 卓矢、柴田 洋毅、中山 健志 第一土木調査部 大谷 忠広、加藤 清邦、岡村 元和、小柳 良太 調査統括部 柴尾 治、平野 光芳 監査審査室 黒澤 昭浩、勝井 治	
審議案件	案件	備考
	（定期調査） 型枠工事〔東京〕	「建築コスト情報」2024 年 10 月号 14 ページの掲載価格について、調査 結果記録票、調査結果集計表等に基づき、調査方法、調査プロセス等を説明
	（受託調査） 深層混合処理工(CI-CMC-HG 工法) 〔長野県内〕	受託調査について、調査結果集計 表、調査報告書等に基づき、調査方 法、調査プロセス等を説明
委員からの主な意見・質問 それに対する調査会からの 回答等	別紙のとおり	
委員会による指摘 （不適切な点又は改善すべき点）	なし	

意見・質問	説明・回答
1. 定期調査について 型枠工事〔東京〕 ○「㎡」単位は、床面積/型枠面積のどちらに該当するのか。 ○総合工事業者及び第一次下請専門工事業者は、市場単価方式の調査条件を理解しているのか。 ○集計結果をみると、各社価格にバラツキが生じているが要因は何か。 ○企業規模により価格にバラツキが生じるのか。 ○集計表においては、総合工事業者と第一次下請専門工事業者の回答価格を同列に扱っているのか。 ○集計表における「参考価格」とは、何を指すのか。	○型枠面積に該当する。 ○市場単価方式の調査における共通設定条件を調査票に明示して送付しているので、理解されていると考えている。 ○型枠面積、建物の種別・構造・階高、型枠の転用回数などの差異により、工事物件ごとにバラツキが生じると考えている。 ○必ずしもそうではない。 ○ヒアリングにより回答価格が総合工事業者と第一次下請専門工事業者の間の取引価格であることを確認の上、集計している。 ○事業規模が大きく、同列には集計できない大型再開発物件等の価格は「参考価格」としている。

意見・質問	説明・回答
2. 受託調査について 深層混合処理工（CI-CMC-HG 工法）[長野県内] ○調査対象者は、応札者になると見込まれる施工業者を選定したのか。 ○調査対象者の回答内容が同一の理由は何か。 ○「工法積算資料」とは、具体的には何か。 ○調査対象者の回答内容が同一の場合、妥当な水準と判断する方法はあるのか。 ○調査対象者の回答内容が割高と感じられる場合はどのように対応するのか。 ○過去類似報告データについては、調査会で保有しているのか。	○調査対象者は、近隣工事の受注実績がある施工業者と関東地区で実績の多い CI-CMC-HG 工法協会（以下、協会）会員の施工業者を選定した。 ○調査対象者は公表されている CI-CMC-HG 工法協会積算資料（以下、工法積算資料）などを踏まえて回答したため、結果として同一となったと思われる。 ○工法の普及を目的に、協会が作成した解説資料である。 ○調査対象者の回答内容を公的な積算基準（国土交通省土木工事標準積算基準書）と比較するなどして、判断している。 ○公的な積算基準や過去の報告結果などと比較して割高な場合は、その理由をヒアリングなどで確認し、必要に応じて実勢値（実勢価格）に変更している。 ○過去類似報告データについては、データベース化し保有している。
3. 次回開催日について ○次回評価監視委員会は、2025 年 6 月に開催予定。	